

認定看護師通信 (No. 2)

今回は、認知症看護認定看護師の活動についてお話しします。



認知症看護認定看護師の活動について

当院には、2名の認知症看護認定看護師が在籍しています。各病棟に出向き、認知機能が低下している患者さんに対して、病棟スタッフへコミュニケーションやケアの方法等、アドバイスを行っています。

認知症の方は見当識（時間・場所・人など）が障害されやすいです。

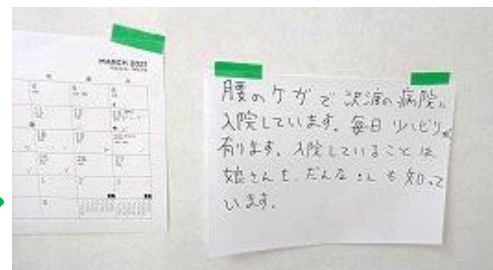
入院という慣れない環境からストレスを生じ混乱することもあります。不安な気持ちを和らげるため、入院時にはご家族にカレンダーや時計、家族の写真などの馴染みのものを持参していただけるよう、お伝えしています。

(取り組みの一例)



トイレの場所を
分かりやすく表示しています

入院していることをすぐに忘れてしまい不安に感じている患者さんに対して、何で入院しているのかを表示してその都度、説明しています



ベッドサイドに時計や
カレンダーを置いています

季節のものを取り入れた
レクリエーションや作品作りを
しています



次回は、摂食・嚥下障害看護認定看護師が担当します。